

# 平成26年度自己評価まとめ

評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
保育の計画性	園の教育方針等の職員理解について	5	園内研修を充実させ、園の教育方針を学び実践させています。
	幼稚園教育要領の理解	4	園の教育方針と、教育要領を合わせる形で進めている為、園の教育方針の方が強く理解されています。
	教育課程の編成	4	園の教育課程は園長が中心となって教職員と協力し、保育の計画を立てて進めています。
	指導計画の作成	5	園の方針を指導計画に生かし、幼児の実態に合わせて自由に変更出来るものを作成しています。
	環境の構成	5	幼児の目線に配慮し、季節に合わせ、年齢に合わせた環境構成を心がけています。
	保育と計画の評価、反省	4	評価反省を個々に行っているが、全体を通しては平成27年度から行います。
評価の結果		4	

評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
保育のあり方 幼児への対応	健康安全への配慮	5	園内で予想される危険個所の防止と、ウイルス感染等に備えた消毒、園内研修の充実をしています。
	幼児のみとりと理解	5	幼児一人一人の様子や課題を理解するよう日々向き合っています。
	指導との関わり <共同作業者として> <あこがれを形成するモデルとして> <心のよりどころとして> <遊びの援助者として>	5	・幼児の気持ちに共感しながら寄り添って関わっています。 ・職員は品位ある言葉遣い、幼児の見本となる姿で保育をしています。 ・年齢発達に応じた関わりをしています。
	保育者同士の協力、連携	5	クラスに関係なくどの職員も責任を持って関わっています。
評価の結果		5	



評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
保育のあり方 幼児への対応	専門家としての能力、良識、義務 ＜良識とマナー＞ ＜義務＞	5	幼稚園教諭としての専門知識や技能を身につけ、幼児の個性を把握するように努める。 保育には公平さを欠かないようにする。 個人情報には守秘義務としています。
	組織の一員としての在り方	5	園長を軸に報告、連絡の義務を強化し、組織的に動ける体制を組んでいます。
	保育の楽しみ、喜び	5	幼児の成長を喜び、幼児と一緒に悩んだり、考える事で寄り添った形で保育を行っています。
	まわりを感じ取れる感性、アンテナ	5	幼稚園だけでなく、地域社会の情報も豊富にすることでより良い保育を目指しています。
評価の結果		5	

評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
保育者への対応	情報の発信と受診	5	クラス便りや日記、ホームページ等で園の様子を積極的にお知らせしています。
	協力と支援	5	保護者と協力しながら幼稚園づくりを進めています。
	守秘義務の厳守	5	個人情報は一切口外しません。
	対応上のマナー、良識	5	正しい日本語、挨拶、礼儀を身につけ、社会人としても恥ずかしくない行動を心がけています。
	クレームへの対処の仕方	5	丁寧にお話を聞き取り、謙虚な気持ちで対応をしています。
評価の結果		5	



評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
地域の自然や社会とのかかわり	地域や自然、人々の関わり	4	地域の自然や交通情報を理解している。
	小学校との連携	4	地域の小学校との交流は出来る範囲で行っていますが、充分ではないところが
	地域への開放と支援	4	子育て支援事業として0歳～2歳までの子どもと保護者を対象に定期的に無料で開放しています。
評価の結果		4	

評価区分	評価分類	評定	今後の課題と取り組み
研修と研究	研修、研究への意欲、態度	4	保育に必要な勉強に前向きに取り組んでいます。
	教師としての専門性に関する研修研究	3	保育観を客観的に見つめたり、保護者対応等の研修は都度行っていますが、研修や研究会は頻繁ではありません。
	遊具、教材に関する研修、研究	5	園の遊具を幼児がどのように使うか？危険性等を予測しながら保育を進めています。
	園内の環境に関する研修、研究	4	園の草木花を把握し、夏にはブドウ、秋には栗を取って食べています。
	今日的課題に関する研修、研究	4	危機管理等の研修研究を行っています。
	自らを高めるための学習	5	保育の他に様々な趣味を持ち、個々に世界観を広げています。
評価の結果		4	

